

JAMSTEC Library Communication

no.112

4月のセミナーのテーマは、“海底観測から「新種の地震」の謎に迫る”です。
図書館の資料の中から、地震学や、地形・地質学関連図書を幅広くご紹介します。

『ドローンで迫る伊豆半島の衝突 (岩波科学ライブラリー)』

小山真人著 / 岩波書店刊

ヘリコプターでも容易に近づけない危険な場所や切り立った崖も、無人のドローンなら大丈夫！地震や噴火、浸食によって変化する地形の生き生きとした姿をクリアな写真に収めることができるようになりました。そこで何が起きたのかが明確にわかるドローン撮影の威力を感じながら、解説をひもといてみてください。



『活断層地震はどこまで予測できるか (ブルーバックス)』

遠田晋次著 / 講談社刊

活断層と地震の因果関係について、データを元に分かりやすく解説されています。阪神淡路大震災以降、“活断層”という言葉が頻繁に見聞きするようになりましたが、言葉は一般的になったものの、“活断層とはなにか”という根本的な理解は進んでいないようにも思えます。地震のメカニズムを正しく認識し、防災・減災を正しく意識するためのきっかけづくりに、本書を手にとってみてはいかがでしょうか。



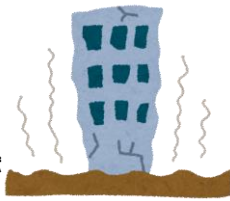
< 学術雑誌のご紹介 >

専門分野に関する学術雑誌一。普段は所属研究者の利用に供するため職員専用図書館に配架されていますが、一般の方も横浜図書館2階で閲覧が可能です。今回のテーマに関係の深い二誌をご紹介します。

「地質学雑誌」は日本地質学会が発行する雑誌です。第124巻第1号(2018.1)では南海トラフ地震発生帯掘削の成果について掲載しています。「地学雑誌」は東京地学学会が発行しており、1071号(2017.4)は「沈み込む海洋プレート科学の最前線－アウターライズ海洋掘削に向けて－」と題した特集号です。普段目にする事の少ない学術雑誌、この機会にぜひご覧ください！

※学術雑誌の閲覧を希望される方は、事前にご連絡をくださるとスムーズにご利用いただけます。



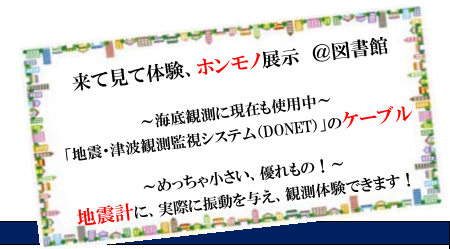


第219回地球情報館公開セミナー 参考文献一覧

開催日時:平成30年4月21日 13:30~15:00

「海底観測から『新種の地震』の謎に迫る—最新の観測から、いろいろなことが分かってきた—」

講師: 中野 優 (地震津波海域観測研究開発センター 地震津波予測研究グループ)



講師おすすめの参考文献

<専門書>

書名	著者名	出版社名	備考
付加体と巨大地震発生帯: 南海地震の解明に向けて	木村学, 木下正高 編	東京大学出版会	★JAMSTECの研究者の著作です

<学術論文>

論文名	掲載雑誌名・巻号・出版年・著者名	備考
Shallow very-low-frequency earthquakes accompany slow slip events in the Nankai subduction zone	Nature Communications 9 (984) 2018 Masaru Nakano, Takane Hori, Eiichiro Araki, Shuichi Kodaira & Satoshi Ide	★インターネットで下記より無料で閲覧できます https://www.nature.com/articles/s41467-018-03431-5

<一般書>

書名	著者名	出版社名	備考
絵でわかる地震の科学	井出哲	講談社	

<児童書>

書名	著者名	出版社名	備考
地球と生きる: 災害と向き合う知恵	金田義行	富山房インターナショナル	★JAMSTECの研究者の著作です

テーマ関連参考資料リスト: 今回は地震、プレート、海底観測、南海トラフを中心に図書館2Fに多数展示しています

<専門書>

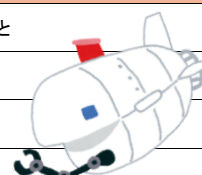
書名	著者名	出版社名	備考
太平洋の地質構造と起源	Boris I. Vasiliev 著 石田光男, 杉山明 訳	『太平洋の地質構造と起源』刊行会	★新着図書 ※貸出不可の資料につき、館内で閲覧ください

<学術論文>

論文名	掲載雑誌名・巻号・出版年	備考
1 沈み込む海洋プレート科学の最前線—アウターライズ海洋掘削に向けて—	地学雑誌 126巻2号(特集号) 2017年	★(裏面)Library Communication No.112で紹介しています ※貸出不可の資料につき、館内で閲覧ください
2 深海掘削計画 (IODP) 10年の成果(その2)	地質学雑誌 124巻1号(125周年記念特集号) 2018年1月号	★(裏面)Library Communication No.112で紹介しています ※貸出不可の資料につき、館内で閲覧ください

<一般書>

書名	著者名	出版社名	備考
1 活断層地震はどこまで予測できるか: 日本列島で今起きていること	遠田晋次	講談社	★新着図書 ★(裏面)Library Communication No.112で紹介しています
2 ドローンで迫る伊豆半島の衝突	小山真人	岩波書店	★新着図書 ★(裏面)Library Communication No.112で紹介しています
3 プレートテクトニクスの拒絶と受容: 戦後日本の地球科学史	泊次郎	東京大学出版会	★新着図書
4 動く地球の測りかた: 宇宙測地技術が明らかにした動的地球像	河野宣之, 日置幸介	東海大学出版部	★新着図書
5 日本の地下で何が起きているのか	鎌田浩毅	岩波書店	★新着図書



<児童書>

書名	著者名	出版社名	備考
1 ぐらぐらゆれたらだんごむし!: おやこでまなぼう!防災しかけ絵本	国崎信江 監修; Meg 絵	東京書店	★新着図書
2 地面の下には、何があるの?: 地球のまんなかまでどんどのびるしかけ絵本	シャーロット・ギラン 文 ユヴァル・ゾマー 絵; 小林美幸 訳	河出書房新社	★新着図書

上記の資料は2018年6月14日まで横浜研究所地球情報館2F図書館にて展示しております

(図書館の開館時間 平日10:00~17:00、公開セミナー開催の第3土曜日10:00~16:00)

お問い合わせ: 海洋研究開発機構 研究推進部 研究推進第2課 横浜図書館 045-778-5476 library@jamstec.go.jp